

【ハイドロキノン配合製品】



商品（ゼオスキンヘルス）：ミラミン、ミラミックス

▼ハイドロキノンとは？

ハイドロキノンは、シミの原因であるメラニン色素の合成を阻止する働きがあり、その美白効果はコウジ酸やアルブチンの数10倍～100倍といわれています。

▼副作用は？

人によってはかぶれたり、皮膚への刺激が起こることがあります。赤みや刺激が強く出た場合はすぐに使用を中止し、医師に相談してください。

ハイドロキノンは非常に安定性が悪く、酸化してできるベンゾキノンという成分は刺激が強いので、純度の悪い原料を用いた製品や劣化（茶色に着色）したものを使用しないようにしましょう。

また、高濃度に長期大量に使用し、無防備に日光を浴びた場合などに色素沈着が起こった例がありますので、ハイドロキノン使用中は必ずUVケアをしてください。

▼白く色抜けすることはあるのか？

5%程度のハイドロキノンでは白い色抜け（白斑）は報告されていません。

さらに高濃度のハイドロキノンを長期に使用する場合には注意が必要です。使用方法については医師の指示に従ってください。

▼ハイドロキノン製剤を使う上でのご注意

- ・お肌の弱い方は化粧水などで肌を整えてからご使用ください。
- ・お肌に傷・はれもの・しっしん・かぶれ等のある時にはお使いいただけません。医師にご相談ください。
- ・使用中にかゆみ、赤み・刺激等の異常が現れた場合は、ご使用をおやめになり、直ちに医師の診察を受けてください。
- ・日中、強い紫外線を浴びるとかえってシミが濃くなる場合があります。朝ご使用の場合には必ずSPF20以上の日焼け止め化粧品をお使いください。（長時間強い紫外線を受ける場合やUVケアができない場合は、夜1回のご使用をお奨めします。）
- ・アレルギーや刺激がまれに出る場合がありますので、使用前に上腕の内側等めだたない部分に塗ってみるか、パッチテストされるとよいでしょう。

【レチノール（ビタミンA）配合製品】

商品（ゼオスキンヘルス）：AR ナイトリペア、W テクスチャーリペア、
スキンプライセラム 0.25（0.5）

▼特徴

レチノール（ビタミンA）は、トレチノインに見られるような皮膚炎症状、それに伴う炎症後色素沈着などの副作用がみられないといった大きな利点があり、表皮のターンオーバーを促進することで、メラニンの排出を促し、真皮では、コラーゲン産生を促します。

その結果、くすみ、皮膚のハリ、しわ、色素沈着の改善などが得られます。

▼注意

レチノール（ビタミンA）の刺激症状は、トレチノインの約 1/100 と言われていますが、ご使用の際、まれに肌の状態によっては、赤みやほてり、皮むけが出現する場合があります。反応の出方には個人差があり、使用中に反応がないからといって繰り返し使用してしまうと、炎症が起き、疾患を引き起こす場合があります。アクティブレチノール製品を使用する際は、使用方法を必ず守ってください。

刺激や赤みなどがご心配であれば医療機関にご相談ください。



妊娠中・授乳中禁忌の製品

【対象商品】

- ・AR ナイトリペア
- ・W テクスチャーリペア
- ・スキンプライセラム 0.25 (0.5)
- ・トレチノイン (処方医薬品)



※ミラミン・ミラミックスについて

ハイドロキノン外用による経皮吸収が妊娠に及ぼす影響はまずないと考えられるため、当院では、ミラミン・ミラミックスの妊娠中・授乳中の使用は特に禁止にはしていません。

しかし、妊娠中はお肌の状態が不安定でトラブルを起こしやすいので、積極的に使用をおすすめするわけではありません。少しでも不安を感じられる方は、使用をお控えください。

ご使用後に赤み・かゆみ・腫れなどを感じられた際も使用を中止してください。